

図書館

今月のお知らせ

社会教育センター図書館 ☎ 28・5449

休館

町制施行50周年記念式典のため、4月24日(日)は午前はお休みし、午後1時から開館します。
資料整理のため、4月30日(土)は図書館をお休みします。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。
新型コロナウイルス感染症対策のため受付での体調チェック、入場制限等を行います。必ずマスクの着用をお願いします。

と き 4月16日(土)午後1時30分～

ところ 社会教育センター幼児遊戯室

対象 小学校低学年、幼児

問合せ 社会教育センター図書館 ☎ 28・5449

新刊

児童書

はなになりました

南塚 直子 絵 内田 麟太郎 文 (童心社)
リスさん、アリに聞きました。アリスさん、アリスさん、だれが好き?アリスさんに好きと言われて、うふふ。リスさんのところが花になりました…。気持ちを言葉にして伝えあって、笑顔になれる絵本。



一般書

怪物

東山 彰良 著 (新潮社)
広東省上空で撃墜された台湾空軍の偵察機に乗っていた叔父をモデルにした小説で、高い評価を受けた台北出身の作家・柏山。故郷に凱旋した彼は、同行した編集者と関係を持ち…。



一般書

ミシンと金魚

永井 みみ 著 (集英社)
「みっちゃん」たちから介護を受けて暮らす認知症を患うカケイ。今までの人生しあわせだったかと、みっちゃんの一人から尋ねられ…。暴力と愛情、諦念と悔悟。絡まりあう記憶の中から語られる、凄絶な「女の一生」。



一般書

世界の公用語事典

庄司 博史 著 (丸善出版)
世界各国で公用語・準公用語として扱われている約80言語を取り上げ、アルファベットで書く方法を基本的な文法、発音の特徴とともに紹介。言語系統などの基本情報、他言語との関係、有用な会話表現も掲載する。



豊山俳句クラブ

青山克己 選

谷崎 琴

寒月や飛び立ちさうな重機たち

東海林宗義

積む雪やもののかたちには郷眠る

杉浦みどり

廃線の踏切跡や踏の臺

岡島 齋

吹き上ぐる風の岬や水仙花

坪井径子

蠟梅やくの字くの字に枝を張り

水野眞弓

まず一步春のひかりへ歩きだす

高木須磨子

蠟梅の香りの強き昼下り

山下敬太

降る雪やあらゆるものを眠らせて

田村多喜子

義兄逝きて残してゆきし雪景色

坪井昭子

この町は何もない町寒の月

青山とも子

放持を重ねたるまま寒に入る

青山克己

編集後記

令和4年4月、本町は町制施行50周年を迎えた。50年前の昭和47年、それまで村であった豊山村は、好景気を背景に事業所や人口が増加し、目覚ましい発展を遂げていった。急激な都市化が進む実情に即し、適切な行政サービスを提供するため、当時の村民の意見も踏まえ、町制を施行することとなった▼当時1万2千人強だった人口は今や1万6千人に届こうとしており、財政規模は約15倍までになった。実に半世紀という長い期間が経過し、この間、豊山町は大きく成長してきた▼豊山町がここまで大きく発展してきたのは、先人・先輩方のひたむきな努力があつてこそである。4月24日に、これまで町政に多大なご尽力をいただいた方々をお招きし、50周年記念式典を執り行う。町の発展に大きく貢献をしてこられた先人・先輩方に、改めて感謝の意を表したい▼この先、豊山町が50年、100年と発展していくためには、先人の意思を引き継ぎ、今を生きる私たちが、豊山町のことを真剣に考え、行動していくことが大切である。特集にもあるように、豊山町町制50周年記念事業の基本方針は「ふれる」「つながる」「はばたく」をテーマとしている。過去にふれることで豊山町の愛着と誇りを醸成し、今の課題に目を向け、町民が一体となって解決策を考える。そして、未来に向かってはばたく世代のために、豊山の魅力を継承していく▼町民の皆様、町政に関わっている関係者の方々一人ひとりが、この豊山町をつくっている。一人ひとりの行動の積み重ねが、これからの豊山町をさらに良いまちにしていける。人生に一度しか出会うことができないこの50周年記念。これまでの豊山町にふれ、今、そしてこれからの自分に何ができるのかを考える機会としていただければ幸いである。